

水芭蕉満開に。

五泉市立川東中学校学校だより
令和5年7月16日発行 第4号
毎月1回発行（文責 校長）

その花言葉「美しい思い出」の如く充実した学校生活を願って、「水芭蕉満開に」としました。

大切な言葉ほど、声に出して伝えよう。

－「いじめ見逃しゼロ集会」①－



「いじめ」について真剣に考える機会として川東中学校では、「いじめ見逃しゼロ集会」を年2回開催しています。

先日、新潟お笑い集団NAMARAのオダニハジメさんをお迎えして第1回集会を開催しました。前半では講演いただき、後半は講師を交えて交流レクリエーションというのが当校のスタイルです。

「みんな違ってみんないい」をテーマに、トークあり、ゲームありの楽しい講演会となりました。オダニさんには、後半のレクにも参加していただき、楽しい雰囲気の中にも、いじめについて真剣に考えることができました。生徒の感想を紹介します。

「身近な人でも、その人にはこんなことができるんだとか新しい発見ができた良かった。」
「大切なことでも行動だけでは伝わらない。言葉で話して伝えることが大事だとわかった。」
「みんな違うからこそ楽しかったり、面白かったりするっていうのが伝わってきた。」
「拍手は、された相手もした自分も嬉しくなるので今後も顔の辺りで拍手しようと思う。」
「違いがあってもそれは個性で決して悪いことではないという考えを持つことができた。」
「大切な言葉ほどしっかりと言葉として声に出さない伝わらない。」
「クラスという小さな集団でも誰でも、個性を持っているからそれを大切にしていきたい。」

学力向上には、授業力向上。

教員の「授業力向上」は、生徒の「学力向上」に欠かせません。の努力を怠りません。授業研究（生徒の学力向上のためにどんな授業が有効かを考えて準備すること）と研究授業（授業を他の職員に公開し、工夫や手立てについて意見交換すること）によりその力を養っています。

研究授業①西山浩太郎教諭の数学授業（1年生）＝6月27日（木）＝

連続する100個の正方形に使うマッチ棒の本数を効率的な求め方を考える活動を通して、多くの考えに触れ、文字式のよさに気づくことを目標に研究授業を行いました。

自分で考えた方法を互いに紹介しながら、より効率的な求め方を模索していました。最終的に文字式を使うよさに気づいた人もいたようです。



地区総体、報告会終了。

先日、下越地区総合体育大会が終了しました。たくさんの時間を練習に費やした分、3年生はもちろん、1, 2年生にとっても多くを学んだことと思います。結果はそれぞれですが、悔しさは残っていると思います。報告会での講話（抜粋）を紹介します。

大会を終えて、自分やチームとしての反省点がいくつか思い浮かぶと思う。「反省」を辞書で調べると、「悪い点が無かったかどうかを考えること」とある。だから「振り返り」という言葉を使って、悪かったことと良かったことをセットにして振り返って欲しい。

同時に、すごいプレーを見なかったか、思い出してほしい。いつかそのプレーが自分のできることを目標に努力して欲しい。そのためには、ここでやめずに、卒業後も続けることである。誰もが続けることで力がついたことは実感できているはずである。

「あなたは去年の今頃と比べ、どんなところがうまくなったと思いますか。」

「もう1年続けるとしたら、どんなところに力を入れて練習をしたいですか。」

各部長が具体的に学んだ、ということをもつずつ選んでもらいました。紹介します。

仲間と協力する大切さを知りました。強い相手でも1人じゃなければ戦える。毎日練習して最後に涙を流す、かけがえのない経験でした。(バスケット部部長)

団体戦はチームワークが大切だと強く思った。そして、強いチームはすべてに対して全力で取り組んでいたというのが印象に残っている。(バレー部部長)

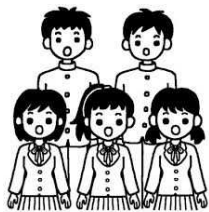
たくさんの方が応援してくれて最高の気持ちで試合をすることができた。今まで続けてきたからこそ、たくさんの方を学ぶことができた。(卓球部部長)

今持てる力を最大限発揮したので悔いはない。これから体を大きくして、体の大きい相手にも勝てるように頑張りたい。(バドミントン)

地域の皆さんも、「学校へ行こう」

当校では、保護者の皆さんから授業を参観いただく機会として、参観日（通称「学校へ行こう」）を設定し、それ以外にも年間9回の「授業参観Week」を設定しています。

加えて、地域の皆様からも生徒の様子をご覧いただきたいと思っています。



- 9月14日（土）8:50~11:40 体育祭（通称「東雲祭」）2軍対抗戦で、競います。
- 10月25日（金）14:15~15:10 合唱祭「通称「川音祭」」クラス毎に合唱を発表します。
- 11月15日（金）午後：川東恵愛祭：地域の方を招いて里芋料理を振る舞います。

※ 地域の行事として、是非ご参加ください。